



# Weekly Report



ロータリーのこころを地域に広めよう

佐世保北ロータリークラブ 2010～2011年度 RI 会長 / レイ・クリンギンスミス ガバナー/ 高原武彦

会長/宮原明夫 幹事/峯 徳秀 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8F カトレアホール (毎週月曜日)  
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201  
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数45名 出席 30名 欠 席 6名 出席規定免除会員 ( 9 ) 出席 9名 ビジター 2名 出席率 86.67%  
 【前々回】会員数45名 出席 29名 メークアップ 7名 出席規定免除会員 ( 9 ) 出席 7名 修正出席率 100.00%

## 《ゲスト卓話》

### 「この道一筋」

佐世保管工事協同組合 事務局長 前田長敏 氏



本日は、宮原会長様はじめ、佐世保北ロータリークラブ職業奉仕委員会様により、職業人表彰「この道一筋」ということで表彰していただき、誠に身に余る光栄と存じ、感謝と共に心から厚く御礼申し上げます。

私が勤務しております佐世保管工事協同組合は、昭和36年7月に設立されて以来、来年で50周年を迎えます。私が事務局長として組合に入社したのは昭和58年7月のことで、早くも27年の歳月が過ぎ去りました。平成2年5月からは、建設業の許可申請に伴い、組合員外常勤理事の職務も兼務しております。本日は、私の仕事に関わる話をするようにとの仰せでございますので、水道の歴史、管工事協同組合の歴史、水道センターの業務内容の三つについてお話させていただきたいと存じます。

1. 水道の歴史：「水道」という言葉を辞書で引くと、「生活用水を家庭に供給する施設」と記載されています。世界最古の水道は、紀元前3世紀に建設された古代ローマの水道と言われています。ご承知のとおり、これは、地形の高低差を利用した自然流下式の構造物で、谷間はアーチ式の水道橋で結ぶ壮大なものです。現在の「近代水道」は、地下に埋設された鉄管の中を圧力をかけて通水する方式になっており、18世紀にイギリスで実用化されたと言われております。わが国の近代水道事業は、明治20年に給水開始した横浜市から始まったと言われています。

次いで、函館、長崎、大阪、東京と続き、佐世保は明治41年に海軍の水道水を分けてもらう形で給水事業を始めました。翌年には山ノ田水源が完成しており全国

で10番目に古い104年の歴史を有しております。

2. 佐世保の水道施設の概要：佐世保の旧市内には、6箇所のだムと123箇所の配水池があります。だムに溜まった雨水は、導水管を通り自然流下方式により山ノ田浄水場に導かれます。そこで滅菌消毒され飲料水となった水は、送水ポンプにより各地の配水池に送られ、更にそれから先は配水管を通り、住宅のすぐ近くの道路の下まで配水されています。山ノ田浄水場は標高80m付近にありますので、50m以下の低地には自然流下により給水出来ませんが、それ以上の高地に給水するためには、標高約30mごとに配水池を設け、ポンプで水を揚げなければなりません。場所によっては水压を下げるための減圧井や減圧弁を設ける必要があります。標高140mを越える、山間部の弓張、烏帽子、柚木、平松地区など12箇所については、集落ごとに簡易水道施設を設けて、それぞれに飲料水を供給しています。水道局は、だムから道路の下に敷設された配水管までの間、いわゆる水道施設を監理管轄しております。ちなみに佐世保市水道局が管轄している本管の総延長は、1,220kmといわれており、直線で測ると、佐世保から仙台までの距離に相当します。

3. 水道直営工事の見直し：話は変わりますが、明治10年代に長崎や横浜に来航した外国船から持ち込まれたコレラは全国に広まり、明治12年と19年には年間10万人の死者が出たそうです。コレラは不衛生な飲料水の使用により広まったため、近代水道の建設が急がれました。そのため、わが国の水道建設は、主に市町村が事業主体となって進められました。イギリスから輸入した建設資材を使用して工事を行ったという事情もあるようですが、水道工事は伝統的にすべて水道局が直営で行っていました。しかし、日本が高度経済成長時代に入り、住宅着工件数が急激に増加しはじめると、道路下の配水管から個人の家庭に引き込む「給水装置工事」を民間業者に委託させる目的で、昭和32年に水道法が改正されました。ちなみに、イギリスやフランスでは水道事業そのものを民営で行っているそうです。

4. 佐世保管工事協同組合の設立：水道法の改正に伴い、昭和34年に佐世保市水道条例が一部改正され、「水道認

管工事協同組合の成立により、それまでは「土建屋」と呼ばれていた業者たちは、工事業者である「管工事業者」としての地位を獲得しました。当時は、池田隼人内閣が「所得倍增計画」を打ち出した時代です。高度経済成長時代の波に乗り、組合はその後順調に発展し、最盛期には47社にまで増えました。昭和時代の管工事協同組合の役割は、組合が水道機材メーカーから資材を直接購入し、組合員に安く販売するための共同仕入共同販売が主体でした。もう一つの役割は、組合が銀行から資金を借り、公共工事を受注した組合員に転貸する融資事業でした。しかしながら、昭和50年代後半になると行政改革が提唱され始め、水道局も更に機構改革を進めることになり、水道局直営業務を段階的に管工事協同組合に委託する動きが出てまいりました。その第一弾として、昭和62年に、管工事協同組合は全国に先駆けて水道局と「防災協定」を締結しました。協定に基づく支援活動の実績としては、次のような事例があります。

- ⑤配水池の残留塩素維持管理業務：配水地の残留塩素濃度が約1%前後を維持しているか、毎日100km走行して塩素濃度の維持作業をしています。
- ⑥水道局本庁舎での宿日直業務：組合職員3人が水道局の本庁舎で宿日直し、電話応対、クレーム処理、漏水調査などを行っています。
5. 終わりに：水道局と管工事協同組合の関係は、よく車の両輪に例えられます。片方がパンクすると正常な市民サービスができないという意味です。私たちは、佐世保市のライフラインの一翼を担っているという誇りと責任感を自覚し、市民に感謝される迅速な仕事をするよう常に心がけております。余談になりますが、最後に佐世保の水問題に触れたいと思います。新聞の報道で皆様ご周知のことと存じますが、佐世保の水道は百年の歴史がありますので老朽化した配管も多く、漏水率は13%程度と言われております。これは1日8万トンの飲料水を送水しても、そのうち1万トンが地下に漏水している計算になります。漏水調査は、お医者さんの聴診器と同じ役割をする音聴棒を地面や水道管に当て、音を辿りながら探していきます。テレビ式の漏水探知器もありますが、三百万円以上しますので、どうしても音聴棒に頼らざるを得ません。道路下部の埋設本管は深さが1m以上あるため、深夜の静かな時間帯にしか調査できません。熟練者は音を聞いただけで、パイプに穴が開いているとか、継ぎ手が抜けていると判断するので驚かされます。漏水率は世界的に見て10から20%といわれております。国民性の違いだと思いますが、水の豊富なイタリアでは50%に近い漏水率の都市もあるそうです。終戦直後の佐世保では、空襲による火災で鉛管が溶けてしまい、漏水率が50%を記録した時期もあったと聞いております。漏水への関心は、水事情により大きな差があります。佐世保は平坦地が少ないため水道の水圧を高く設定せざるを得ず、他都市に比べ漏水の発生確率も高くなります。おまけに配管の総延長は、一般家庭の給水管を含めると、恐らく日本列島くらいの長さになると思われます。漏水率を東京都並に1桁台にすることは、民間業者の目から見ても至難の業だと思っております。毎年水不足の不安に悩まされている佐世保市の水事情のインフラ整備のためにも、私ども管工事協同組合の役職員は、これまで以上に日夜努力して参りますので、どうぞ暖かく見守りくださいますようお願い申し上げます。本日は私の拙い話をお聞きくださいまして、どうも有難うございました。

### 《會長挨撈》

10月は、職業奉仕と米山月間です。また、10月は私の誕生月でもあります。みなさん、今月も宜しくお願いいたします。

佐世保管工事協同組合は、来年で創立50周年を迎えら

S. 58. 10. 26 宮崎有恒・繁美夫妻

S. 8. 10. 23	山北恭行君	S. 17. 10. 17	棧 護君
S. 22. 10. 8	藤井良介君	S. 29. 10. 24	宮原明夫君
S. 30. 10. 14	隈本幹彦君	S. 30. 10. 19	田平 孝君
S. 50. 10. 25	渡会祐二君		

(記事担当者 森 豊)